

9月16日 台風18号降雨に伴う 玉川ダムの効果について

9月16日(月)、台風18号の影響による降雨により、玉川ダムでは流入量が増加したため、下流河川の増水を低減させるために「洪水調節」を行い、約1,020万立方メートルの水量をダムに貯め込み、下流河川の水位低減に務めました。
大仙市長野地点では1.9m程度の水位低減効果があったと思われます。

※数値は速報値です。

■洪水発生日

平成25年9月16日

■9月16日の洪水

洪水発生日	平成25年9月16日
最大時間雨量	流域平均 26.0mm
総雨量	流域平均 104.8mm
最大流入量の時刻	17時00分
最大流入量	毎秒 約860立方メートル
最大流入時の放流量	毎秒 約130立方メートル
調節量	毎秒 約730立方メートル
貯留量	約1,020万立方メートル

※最大流入量＝ダムに入ってきた1秒間の最大の水の量

※最大流入量時の放流量＝1秒間に最大の水の量が入ってきているときにダムから流している水の量

問い合わせ先

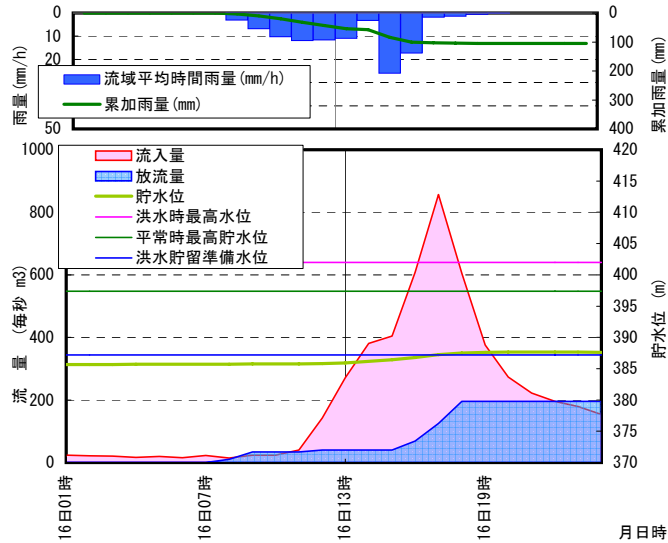
国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所
管理所長 柴田 富士男(内線:201)
管理係長 細川 朋(内線:332)

〒014-1205 秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92

TEL:0187-49-2170 / FAX:0187-49-2166

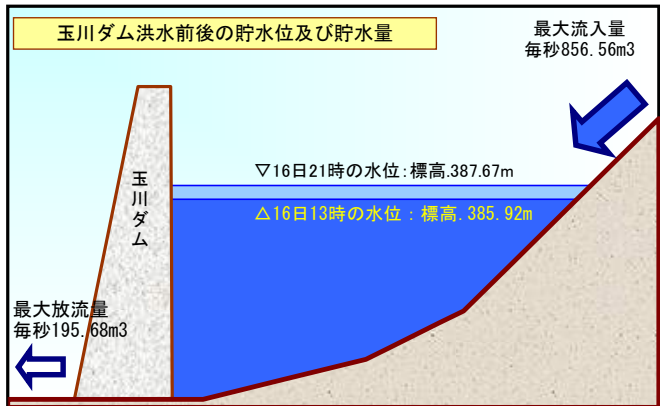
9月16日 台風18号の影響による出水における玉川ダムの効果

今回の洪水において、玉川ダムでは最大流入量 毎秒856.56m³(16日17時)を記録しました。16日13時には洪水量(ダムへの流入量が毎秒200m³)に達し、洪水調節を開始。1,023万m³をダムに貯め込み、下流被害の軽減に努めました。



流域平均時間雨量最大
1時間に26.0mm
(16日15時)
流域平均累加雨量
104.8mm

最大流入量 毎秒
856.56m³(16日17時)
のうち、毎秒 約
730m³(85%)をダムに
貯め込みました



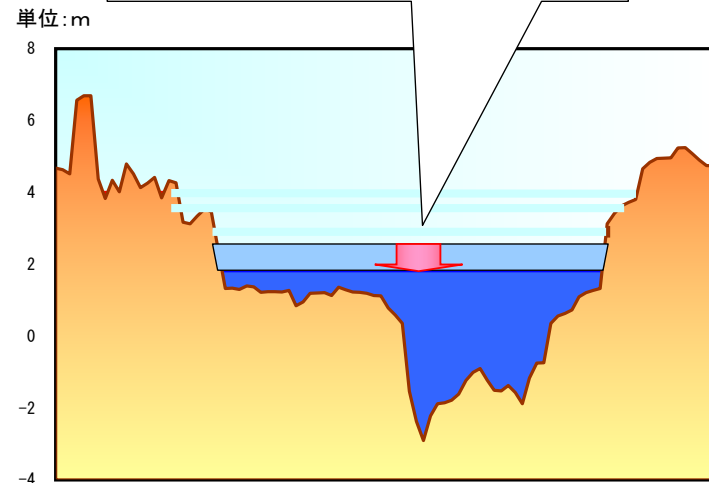
1,023万m³の水をダムに貯めました

これは、
東京ドーム **8個分**
(124万m³)
セリオン **15個分**
(秋田ポートタワー)
(約68万m³)
25mプール **20.462杯分**
(約500m³)
に相当します

下流河川(大仙市長野地点)での水位低減効果



玉川ダムの洪水調節効果により、
水位が**1.9m**程度低下



※数値は全て速報値です。